

# 特色 2

オールインワンで  
保健の授業を  
サポート

# 気づきや考えを記入するノート欄

教科書に学習の履歴が残ります。

※ノート欄の赤字は記入例です。

## 1 単位時間（各ステップ）におけるノート欄の例

5・6年p.27-30 「2 交通事故の防止」ほか

### ステップ

#### 1 気づく・見つける 課題を見つける場面

1 気づく・見つける 下の写真のような交通事故は、どうして起こるのでしょうか。

小学生の交通事故による負傷者数

自動車同乗中	3,621
自動車運転中	3,499
歩行中	2,665
その他	142
合計	10,927

※自動車同乗中、自動車運転中、歩行中の合計は、2000年以降の交通事故統計より（2020年調査）

メモ  
危ない！  
よそ見をしていたのかな？

答えだけでなく、思いついたこと、疑問に思ったことなども、文章、図、絵などで自由に表現できるよ。



気づいたことを記入し、次ページの「学習の課題」を自分ごとに

▲5・6年p.27

1 気づく・見つける 下の絵を見て、日ごろからしていることにしるし✓をつけましょう。

毎日、下着を振りかえる。 □

食事の前には、せっけんで手をあらう。 □

食後やねる前に、皿みかきをする。 □

家に帰ったら、うがいをする。 □

せいけつなハンカチを振う。 □

ふろで、体や顔をあらう。 □

手や足のつめを切る。 □

メモ

なぜ、このようなことをしているのかな。

当てはまるものをチェック

▲3・4年p.17

### ステップ

#### 2 調べる・解決する 課題の解決に向けて、思考・判断・表現する場面

1 下の資料から、交通事故の原因を調べましょう。

交通事故の原因（小学生）

●歩いているとき（計169件）

車の直前・直後の横断	78
横断歩道以外の横断	26
信号無視	22
道で遊ぶ	10
その他	24

●自転車に乗っているとき（計953件）

ハンドル操作のあまり	223
交差点の進行ルールを守らない	214
前方に注意しない	88
優先道路のルールを守らない	74
その他	59
その他	53
その他	242

2 下の絵の場面にひそむ危険とそれを回避するための対策について、人の行動と環境から考えましょう。

例1

あ、もうみんないる！

友達と公園で遊ぶために、車でじゅうたいした道路をわたろうとしています。

例2

早く！

待ってよ！

友達と自転車移動しています。友達が交差点の先から、あなたをよんでいます。

データの図版から

考えを整理しながら記入できる工夫

対策

人の行動 急いでいるので、無理に道路をわたろうとする。

環境 手前の道路はじゅうたいしている。

起こりそうな事故 わたろうとしたら、トラックが動いてひかれる。

人の行動 横断歩道をさがしてわたる。

環境 ここにも横断歩道があるとよい。

人の行動 友達に追いつきたいので、スピードを出している。

環境 交差点の見通しが悪い。

起こりそうな事故 交差点で車とぶつかる。

人の行動 「止まれ」のところで止まって左右を確認する。

環境 道路にも「止まれ」と書く。

▲5・6年p.28

2-2 調べる・解決する

右の実験のけつから、下着やくつ下を毎日取りかえる理由を説明しましょう。

実験

下着やくつ下をよく調べよう。

1日着た下着

1日はいたくつ下

実験結果から

▲3・4年p.19

2-2 調べる・解決する

下の絵のような体の状態のとき、心の変化の例から当てはまる数字を□に記入しましょう。

心の変化の例

1 やる気が出ない。

2 いらいらする。

3 ぼうつとする。

4 集中できない。

5 気分がすっきりする。

6 やる気が出る。

7 集中できる。

二つ以上選んでもいいよ。自分の経験を思い出して書こう。

ね不足のとき

おながいたいとき

過度に体を動かしたとき

とてもつきたとき

自分の経験から

当てはまるものを選んで記入


▲5・6年p.11

### 3 深める・伝える

習得した知識を基に思考・判断・表現する場面

ステップ 3 深める・伝える

次の事例から、交通事故を防ぐための環境整備について考えましょう。



1 左の写真にある歩道橋は、どんな交通事故を防ぐことにつながるのでしょうか。人の行動と環境から考えましょう。

この道路は、はばが広いので早く安全に横断できない。無理に道路をゆたろうとして車にひかれてしまうかもしれない。

2 あなたの周りでは、交通事故を防ぐために、ほかにどんなくふうがされていますか。また、そのようなくふうがされている理由も考えましょう。

くふう 理由

ガードレールがある。 車が歩道に入ってくるのを防ぐ。

ほかの人の意見を聞いて、考えたことや分かったことを書きましょう。

通学路の交差点で地域の人が見守ってくれているのも、事故を防ぐくふうだと思った。

▲5・6年p.29

対話的な学びを促す工夫

学習したことを基に、ほかの事例で考えさせる発問

自分の生活と関連づけて考えさせる発問

▼3・4年p.15

ステップ 3 深める・伝える

ステップ2のたくみさんは、自分の生活を見直して、次のように言っています。このことでたくみさんの生活はどのようかわるかを考え、話し合しましょう。

まずは、夜ふかしをやめて、早くおねることにしたよ。

ほかの人の発表を聞いて、考えたことや分かったことを書きましょう。

たくみさん

### 4 まとめる・生かす

学習したことをまとめて、生活に生かす場面

端末を活用して記入し、保存、共有、提出することもできるね。



ワークシート(PDF)のQRコンテンツ

記入しながら本時の学習の要点を整理

全てのステップ4にワークシート(PDF)を用意!

ステップ 4 まとめる・生かす


1 ( )の中に言葉を入れて、今日の学習をまとめましょう。

交通事故の防止には、危険を( 予測 )し、的確な( 判断 )をもとに、安全に( 行動 )することが必要です。また、交通事故を防止するための( 環境 )整備や交通( ルール )作りも必要です。

2 通学路の環境や、日ごろの自分の行動をふり振り返り、自分でできそうな交通事故防止の方法を考えましょう。

家の近くの大きな道路の交差点では、信号が青でも左右を確認して横断する。

次の時間は、【犯罪被害の防止】について学習するよ。犯罪被害の危険はどんな場所にみられているかな。



▲5・6年p.30

自分の生活に生かせることを考えて記入

学んだことや、生活に生かしたいことを、いつでも確認できるよ。



5・6年 ワークシート 6 月 日 年 組 名前

2 章 けがの防止 2 章 交通事故の防止

ステップ 4 まとめる・生かす

1 ( )の中に言葉を入れて、今日の学習をまとめましょう。

交通事故の防止には、危険を( 予測 )し、的確な( 判断 )をもとに、安全に( 行動 )することが必要です。また、交通事故を防止するための( 環境 )整備や交通( ルール )作りも必要です。

2 通学路の環境や、日ごろの自分の行動をふり振り返り、自分でできそうな交通事故防止の方法を考えましょう。

危険だと思うところ	理由	対策
家の近くの大きな道路の交差点	信号が青でも、曲がってくる自動車とぶつかりそうになることがある。	信号が青でも、左右を確認する。
学校の前の道	道路がせまい。ときどき自転車とぶつかりそうになる。	自動車だけでなく、自転車にも気をつける。

▲5・6年ワークシート6